

脱炭素社会の実現に向けた取組をはじめとする
「超スマート社会」の実現を支援します！

スマート社会実装化促進事業補助金

2050年カーボンニュートラル宣言以降、高まる脱炭素社会の実現に向けた取組をはじめ、ICT等の先端テクノロジーを活用し、あらゆる人が快適に暮らせる「超スマート社会」の実現を目指すために、京都府内の中小企業等が行う新たなサービスや技術の開発等のイノベーションの創出に向けた取組に、補助金を交付します。

【募集期間】 令和7年4月21日（月）～令和7年6月20日（金）

補助対象者

京都府内に事業所を有する中小企業者、有限責任事業組合、NPO法人、当法人理事長が特に必要があると認める事業者

上限

500万円

※補助対象経費の2分の1以内（千円未満切捨）

対象経費

（詳細は募集要項及び交付要領をご確認ください。）

- ①人件費（総事業費の50%以下） ②謝金・旅費 ③製品開発費
④委託費（総事業費の50%以下） ⑤諸経費

補助対象事業

（1）分野

- ア エコ分野（脱炭素化※1、地球温暖化対策（緩和・適応※2）等）
イ エネルギー分野（再エネ、創エネ、省エネ、制御技術等）
ウ ICT分野（IoT、AI、ビッグデータ等）
エ その他「スマート社会」の実現を目指した先端技術テクノロジー分野

※1・・・CO2回収・固定手法をはじめとする脱炭素化を促進する技術開発に加え、カーボンプライシングの導入を推進する取組や、製造業における調達指針の脱炭素化を見据えた部材開発・加工技術開発などの周辺産業も含む

※2・・・気候変動により、すでに顕在化している、又は顕在化することが想定される社会・経済への被害を軽減するための方策

（2）事業種別

- ア フィージビリティスタディ（FS）タイプ
各分野の課題の解決に貢献する事業（市場調査、ビジネスモデルの策定、展示会出展等）
イ 製品開発事業タイプ
基礎的な研究を終了した部品・部材、機器・装置、ソフトウェア等の試作・製品開発事業

補助対象期間

（詳細は募集要領及び交付要領をご確認ください。）

令和7年4月1日（火）～令和8年2月27日（金）

（令和7年4月1日（火）から補助金交付決定までの間に事業に着手する場合は、「事前着手届」の提出が必要です。）

◆過去の採択事例

(令和2～4年度、6年度は各4件、令和5年度は6件を採択しました。)

株式会社 シュルード設計

「労災ゼロに向けた力覚情報を用いた危険箇所検査用ロボットの開発」

課題



製鉄所の溶鋼鍋に作業員が転落する事故が発生したり、自動車部品工場や製紙工場などでも同様の事故が多数発生したりするなど、早急な安全対策が求められている。また、現場での作業が危険であることから、現場作業員の確保が難しいという課題がある。



解決

微妙な力加減を要する回転体への検査機の押し当ては、人力に頼らざるを得ない部分が大きく、危険箇所の検査を人力からロボットに置き換えるため、検証用のデモ機の製作と、その制御までを完了。

危険を伴う回転体に対するの押し当ては、微妙な力加減を要し、人力に頼らざるを得ない部分が大いだが、デモ機の製作・制御の完了により、人の手によらずに行うことができる仕組みづくりの第一ステップが完了。

今後の展望



実際の現場でどう使っているのかを考慮して、研磨する工具等の押し当ての力加減に利用するなど、具体的事例に対象を絞って、試作機の製作とテスト検証を重ねるとともに、実運用に耐え得る機械の製品化に向けて、引き続き開発を進める。

mui Lab 株式会社

「スマートリビング事業におけるエネルギー管理の高度A I化」

課題

持続可能なエネルギーソリューションへの関心が高まる中、エネルギー管理を通じて、カーボンニュートラルに向けた行動変容を促進することが必要であるが、そのためには、ユーザーが使いやすいアプリであるとともに、いかに利用してもらうかが課題である。



解決



センサーを対象とした開発からソフトウェアゲートウェイの開発に範囲を変更し、より広い範囲で住宅内のデータや機器の制御ができるようにした。

また、モバイルアプリ上でデータを参照するUIを実装し、ユーザーが自身の家のエネルギーデータについて詳細に可視化することができるようになった。



今後の展望

クラウドプラットフォーム及びソフトウェアゲートウェイであることを生かし、自社のサービスだけでなく、インフラ事業者や住宅事業者に対してサービスの提供を行い、事業を拡大していく。

◆皆様をサポートする制度

販路開拓・拡大

京都スマートプロダクト認定事業
チャレンジ・バイ【京都府率先購入、医療・福祉・介護施設等への導入支援】
京都市ベンチャー購買新商品認定制度【京都市率先購入】
CLEAN VOICE KYOTO【WISH・POSTコロナ時代の製品・サービス紹介掲示板】
京都商談ナビ【ビジネスマッチングサイト】

交流拠点

京都経済センター (KOIN)、西陣産業創造會館

自社の強み発掘、強みの活用 (認定・規制緩和等)

知恵の経営【自社の強み発掘・再構築、企業の認証】
元気印・経営革新【強みの活用、事業計画の認定】
京都市ベンチャー企業目利き委員会【事業プラン認定、販路開拓等伴走支援】
オスカー認定制度【企業認定、販路開拓等伴走支援】
国家戦略特区【規制緩和】

映像・デジタル技術の活用

京都クロスメディア推進拠点KCROP【3D、CG、AR/VR、アニメ・漫画キャラとのコラボ等】
高速開発支援センター (北部産業創造センター等4箇所)【CAE等】
丹後・知恵のものづくりパーク【VR等】

開発・実証拠点

けいはんなベンチャーセンター【インキュベートルーム】
けいはんなロボット技術センター【5G基地局(屋内・屋外)、モーションキャプチャ等】
けいはんなオープンイノベーションセンター(KICK)【研究・展示スペース等】
京都市成長産業創造センター (ACT京都)【化学分野の研究開発】
京都バイオ計測センター (京都市産業技術研究所)【バイオ計測機器のオープンラボ】
地域科学技術実証拠点 (京都工芸繊維大学)【電波暗室 (電磁波関連測定)】

補助金に関する相談窓口・提出先

(受付：平日の午前9時～正午、午後1時～午後5時)

詳細はこちら！



京都知恵産業創造の森 スマート社会推進部

〒600-8009 京都市下京区四条通室町東入函谷鉾町78番地 京都経済センター3階

TEL (075) 353-2303 FAX (075) 353-2304

